

# 日本環境教育学会 関西支部

## 「谷口文章先生追悼集（仮称）」企画趣意書

拝啓

風薫る新緑の季節、みなさまにおかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

早いもので、谷口文章先生が2013年11月9日、67歳で急逝されてから半年近くが過ぎようとしております。谷口先生は、日本環境教育学会では1993年から運営委員としてご活躍され、その後、第5回全国大会実行委員長（1994～1995年）、広報委員長（1995～2000年）、事務局長（2000～2005年）、企画委員長（2007～2009年）、国際交流委員長（2009～2011年）を歴任されました。また関西支部におきましても支部長（1998～2013年）として、国内外の環境教育の発展にご尽力されてこられました。

とくに人文科学系のお立場から環境教育を開拓され、ご専門の哲学を出発点とし、常に「アクションできる哲学」を探求し続けられました。国内外に渉りフィールドワークを精力的にこなされ、理論と実践の架橋に重点をおいた環境教育学を展開されました。また環境省、国土交通省、農林水産省、文部科学省などとの共同研究や環境教育プログラムの開発を推進されるとともに、大阪府、兵庫県などの環境教育基本方針をはじめとする政策にも多方面で関与されリーダーシップを発揮されました。

このような谷口先生のライフワークと研究の足跡を回想するとともに、環境教育学の構築をめざされた学問的功績、研究・教育活動の記録をまとめることは、今後、先生の志しを発展させていくためにも大きな意味があると存じます。

つきましては、谷口先生とともに研究をされた先生方、教えを受けた方々、さまざまな機会にご縁をむすばれた方々より幅広くご支援ご協力いただき、みなさまからのご寄稿を一冊の文集に纏めることによって、是非とも本企画を実現させたいと願っております。併せて、「谷口文章先生追悼集（仮称）ご寄稿へのご協力のおねがい」をご参照のうえ、趣意をお汲みとりいただき、ご寄稿ご厚情をお寄せいただければ、大変有り難く存じます。

敬具

平成26年5月

谷口文章先生追悼集編集委員会（準備会）発起人

赤尾整志（NPO 法人自然環境復元協会）  
天野雅夫（神戸親和女子大学非常勤講師）  
北村 真（弁護士）  
熊谷佑美（吹田市立千里第三小学校）  
高原哲史（神戸医療福祉専門学校非常勤講師）  
藤井孝明（日本国際協力センター）  
本庄 眞（明日香村立明日香小学校）  
松田 聡（（医）明視会仲上アイクリニック理事長）  
森本誠一（大阪大学）  
渡辺りわ（甲南大学非常勤講師）

## 「谷口文章先生追悼集（仮称）」ご寄稿へのご協力のおねがい

谷口文章先生を追悼し、「谷口文章先生 追悼集（仮称）」を刊行します。谷口先生とさまざまな立場でご交流のあった方々から自由な内容のご寄稿を収録したく存じます。一人 3,200 字を標準といたしますが、内容、分量ともに自由にご執筆いただければ幸いです（たとえば、谷口先生との思い出、今後の関西支部について、など）。

また上記の刊行に必要な経費に充てるために、『「谷口文章先生追悼集（仮称）」刊行基金」への寄付金を募集いたします。本企画の趣意にご賛同いただけます方は、郵便振込用紙を同封しておりますので、下記をご参照のうえお振込くださいませう、何卒よろしく願いいたします。

なお、原稿執筆のエントリーおよびその他のお問い合わせにつきましては、下記メールアドレスか FAX で 6月25日（水） までをお願いいたします。

### 記

#### 1. 刊行基金へのご協力のおねがい

寄付金の金額は自由ですが、金額に応じて以下のとおり追悼集を進呈いたします。

- 追想文をご執筆の場合…………… 5,000 円以上で論文集を 1 冊進呈
- 寄付金のみの場合……………5,000 円以上で論文集を 1 冊進呈

寄付金の振込先                      郵便振替口座                      00990-5-37886  
日本環境教育学会関西支部

#### 2. 目次構成について（予定）

谷口文章先生 遺影  
講演録  
回想録・追悼文（依頼原稿）  
谷口先生との思い出（世話人／支部・学会員有志／谷口研究室卒業生有志）  
谷口文章先生 研究業績一覧  
論文一覧  
編集後記

#### 3. 今後のスケジュールについて

追悼集編集委員会（準備会）の発足	2014 年 4 月
出版社の決定	〃 4 月下旬
趣意書送付	〃 5 月上旬
集 約	〃 6 月 25 日
執筆要領の送付	〃 6 月末
原稿〆切	〃 8 月 31 日
編 集	〃 9 月
入稿・執筆者校正	〃 10 月
刊 行	〃 11 月 8 日
献 本	2015 年 1 月

#### 4. 執筆について

- ・書 式            A5 版縦書き（47 字×19 行）
- ・頁 数            2～4 頁

#### 5. 原稿執筆のエントリー 等 連絡先

メールアドレス: [jsoec.kansaichapter@gmail.com](mailto:jsoec.kansaichapter@gmail.com)

FAX: 078-435-2368    追想文の執筆をご希望された方には、後日詳細の執筆要領を郵送またはメールにてお知らせいたします。